

2022年度人権メッセージ

あなたらしく、私らしく 生きること

～伝えたい。思いあい・認めあいの心～

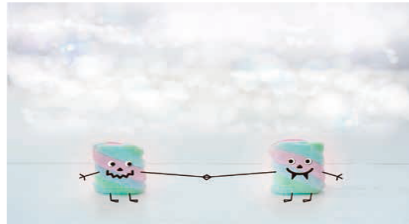
小学生の作品9点を掲載しています。
熊本県教育委員会HPより

人はみんな同じ人間。はだの色、言葉、生まれた国がちがってもみんな命の重さは同じ。
たとえ自分と何かがちがっても
その人は、この世界に1人しかいない存在だと思ってもらいたい。



「なくなれコロナ。なくなれ差別、いじめ。」
「ふえろ!ふえろ!思いやり。助け合い。」

こえかけるとたのしくなる
こえかけるとうれしくなる
おもしろいこといたり
たのしいことしたら
こころがあたたかくなる
おともだちになりたいというきもちになる
「ねえねえ。おともだちになろう。」



字がかけなくても、よめなくても
はしがもてなくても、だいじょうぶだよ。
みんなとおなじでなくていいからね。
ゆっくりじぶんのペースでだいじょうぶだよ。
ゆっくりペースの、いもうとに、つたえたい。



友だちとわたしは、とく悪なことがぜんぜんちがいます。
だけど、助け合っています。
とく悪なことやにがてなことはちがうけど、おたがいに教えあっています。
これからも助け合っていきたいです。
みんなが一人一人のことをみとめあっていきましょう。



わが家には、毎年夏に、ユニセフを通して、アフリカの人がホームステイにやってくる。
一緒にご飯を食べたり、大笑いして楽しい。
肌の色、言葉、表情等で、判断するのは、間違っている。私はそう思う。



自分はしょうがいしゃだから、しょうらいゆうめいになって、
はったつしょうがいがいになんきさされるような世界を作って、
いつか、ほかのしょうがいもになんきさされて、生きることが楽しい世界にして、
みんながえがおな世界にする。

インターネットの中は、しらない人ばかり。
みんなとおしゃべりするときは、やさしい言葉で話そう。
いろいろな考えがあってもいいんだよ。



ぼくには、いつもお母さんから言われる言葉がある。
それは、「誰にでも優しくいなさい。」という言葉だ。
優しくいられるということは、強いことだと教わった。優しくいられるほど強い強い証だと。
お母さんみたいな優しく強い人にこれからもなろうと思った。

